

2015年3月期 決算説明会

2015年4月28日

トランコム株式会社

証券コード 9058

URL : <http://www.trancom.co.jp>



目次

1	2015年3月期 決算概況
2	新中期経営計画
3	2016年3月期 計画



[取り巻く環境]

- ✓ 上半期は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動、個人消費の停滞により、国内貨物総輸送量が減少。下半期は反動減が一巡しつつある。
- ✓ 運賃単価の上昇、人件費単価の値上がり、一層深刻化するドライバー不足。

[決算期トピックス]

物流情報サービス事業 好調に推移

- ✓ 空車情報数の増加 → 成約件数増加

ロジスティクスマネジメント事業 新規案件 稼働と安定化

- ✓ 2案件5拠点の安定稼働と、初期コストの計上

物流業務システムの大幅改修による特別損失計上

- ✓ 安定的なサービス提供のため、一部機能を刷新

中国（大連）での求貨求車事業 撤退

- ✓ 中国での経営環境・法令・商慣習等の違いによる

2015年3月期 決算概況



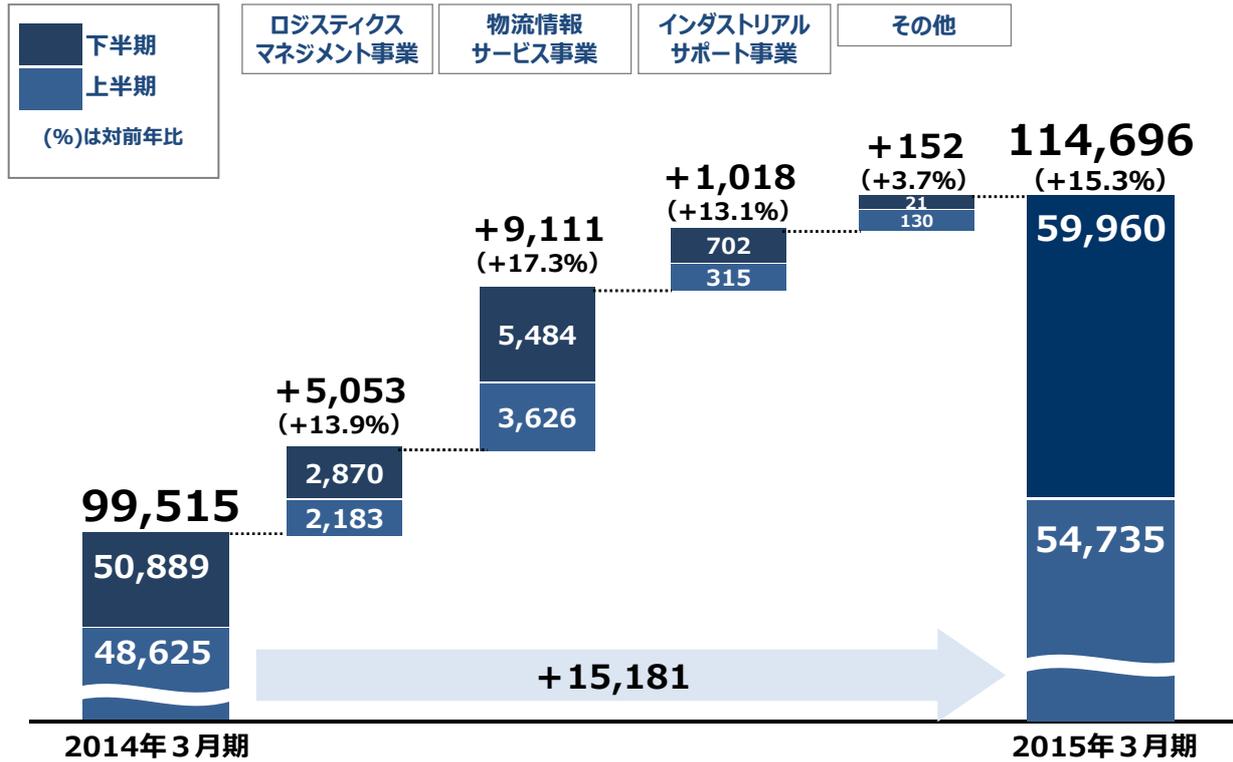
(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	48,625	50,889	99,515	54,735	12.6%	59,960	17.8%	114,696	15.3%
営業利益	2,181	2,817	4,999	2,347	7.6%	3,205	13.8%	5,553	11.1%
(売上高比)	(4.5%)	(5.5%)	(5.0%)	(4.3%)		(5.3%)		(4.8%)	
営業外収入	31	37	69	36	14.1%	43	14.3%	79	14.2%
営業外費用	85	138	224	74	▲13.1%	88	▲36.1%	163	▲27.4%
経常利益	2,127	2,716	4,844	2,309	8.5%	3,160	16.4%	5,470	12.9%
(売上高比)	(4.4%)	(5.3%)	(4.9%)	(4.2%)		(5.3%)		(4.8%)	
特別利益	6	62	69	6	▲2.2%	15	▲75.4%	21	▲68.5%
特別損失	18	96	115	27	44.3%	535	453.8%	562	386.7%
当期純利益	1,187	1,604	2,792	1,356	14.2%	1,569	▲2.2%	2,925	4.8%
(売上高比)	(2.4%)	(3.2%)	(2.8%)	(2.5%)		(2.6%)		(2.6%)	

売上高 主な増減要因



(百万円)



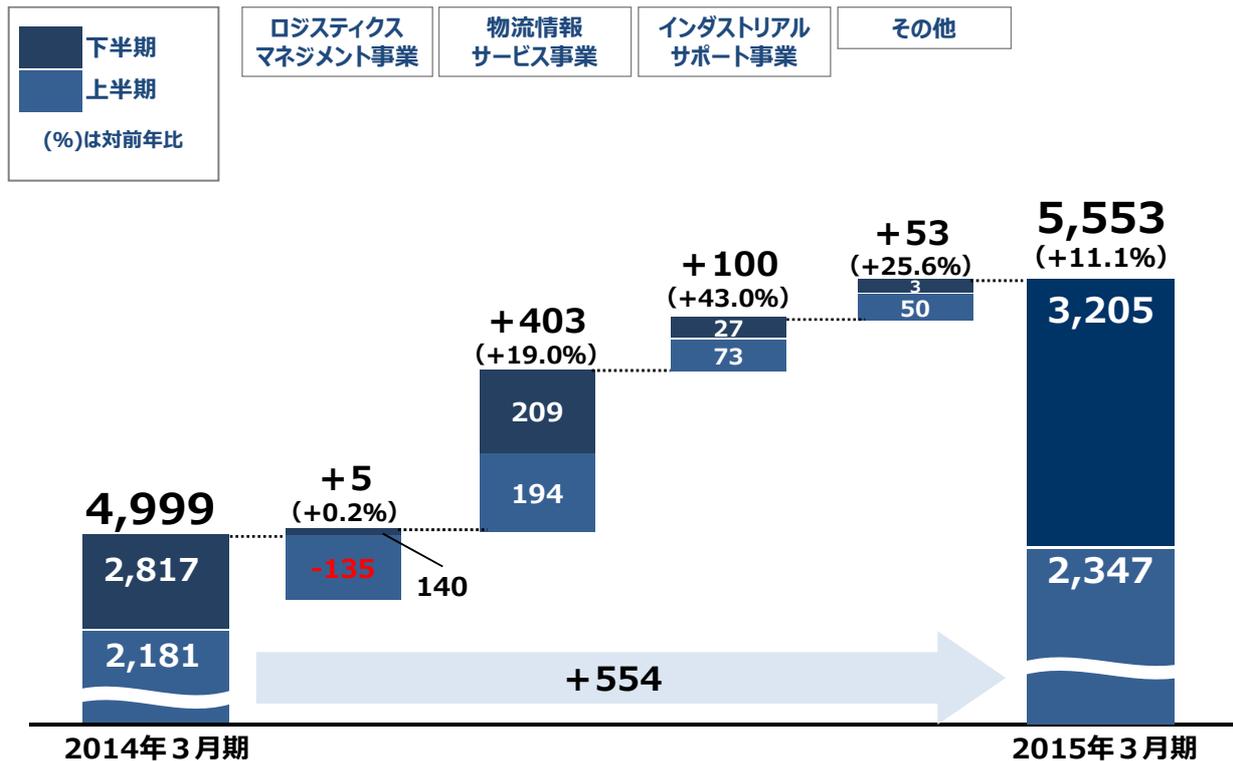
Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

5

営業利益 主な増減要因



(百万円)



Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

6

セグメント別業績（ロジスティクスマネジメント事業）



(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	17,543	18,696	36,240	19,726	12.4%	21,567	15.4%	41,294	13.9%
営業利益 (売上高比)	1,220 (7.0%)	1,420 (7.6%)	2,640 (7.3%)	1,085 (5.5%)	▲11.1%	1,560 (7.2%)	9.9%	2,646 (6.4%)	0.2%

取り組み

- ✓ 新規大型案件の安定稼働と収益化
- ✓ 環境変化に伴うコストアップへの柔軟な対応
- ✓ 既存顧客の深耕、新規顧客の獲得
- ✓ 事業拡大に向けた組織体制・マネジメント力の強化

数値面

売上高	+	プラス	新規大型2案件の業績寄与
営業利益	+	プラス	前期運営効率悪化拠点の改善
	△	マイナス	新規大型案件の初期コストの計上 物流業務システム改修に伴う運用費用の計上

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

7

セグメント別業績（物流情報サービス事業）



(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	25,862	26,719	52,582	29,489	14.0%	32,203	20.5%	61,693	17.3%
営業利益 (売上高比)	935 (3.6%)	1,182 (4.4%)	2,118 (4.0%)	1,129 (3.8%)	20.7%	1,391 (4.3%)	17.7%	2,521 (4.1%)	19.0%

取り組み

- ✓ 空車情報減少に向けた取り組み
(新しい空車情報の創出) 専属車両の増加 ^(2014.03末)720台 → ^(2015.03末)958台
(収集した空車情報の活用) 荷主へのオーダー時間の早期化・運行条件等の交渉
BIツールを用いた配車効率化
- ✓ 中ロットの全国拠点展開

数値面

- +
- ✓ 成約件数の増加 ^(2014.03末)904千件/年 → ^(2015.03末)1,055千件/年 (前期比16.7%増)
- ✓ 日当たり件数 平均4,100件
- ✓ 上半期 運賃単価上昇
- ✓ 通販 全国幹線業務稼働(6月)の寄与

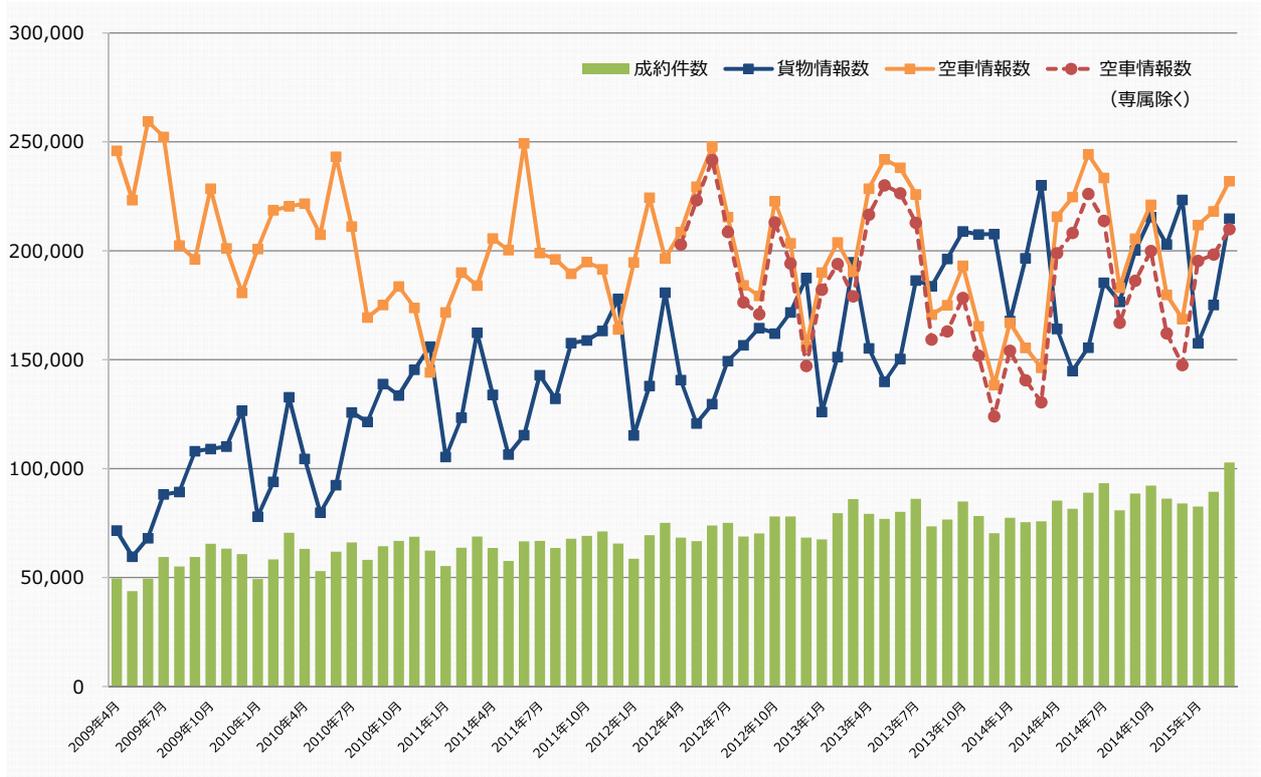
Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

8

セグメント別業績（物流情報サービス事業）



<貨物情報・空車情報・成約件数 推移>



Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

9

セグメント別業績（インダストリアルサポート事業）



(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	3,766	4,032	7,799	4,082	8.4%	4,735	17.4%	8,818	13.1%
営業利益 (売上高比)	51 (1.4%)	182 (4.5%)	233 (3.0%)	124 (3.1%)	142.8%	209 (4.4%)	14.8%	334 (3.8%)	43.0%

取り組み

- ✓ 新規顧客の獲得
- ✓ 派遣就業者 = 会員 増員に向けた取り組み
コールセンター、エントリーセンターの設立
- ✓ 海外 タイでの事業領域の拡大を検討

数値面

売上高	+ プラス △ マイナス	(派遣) 新規案件の業績寄与 (海外) TR天津における生産増 (請負) 減産による売り上げ減
営業利益	+ プラス △ マイナス	(海外) 収益力の向上、為替影響 (派遣) 新規案件のイニシャルコストの計上

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

10

連結貸借対照表



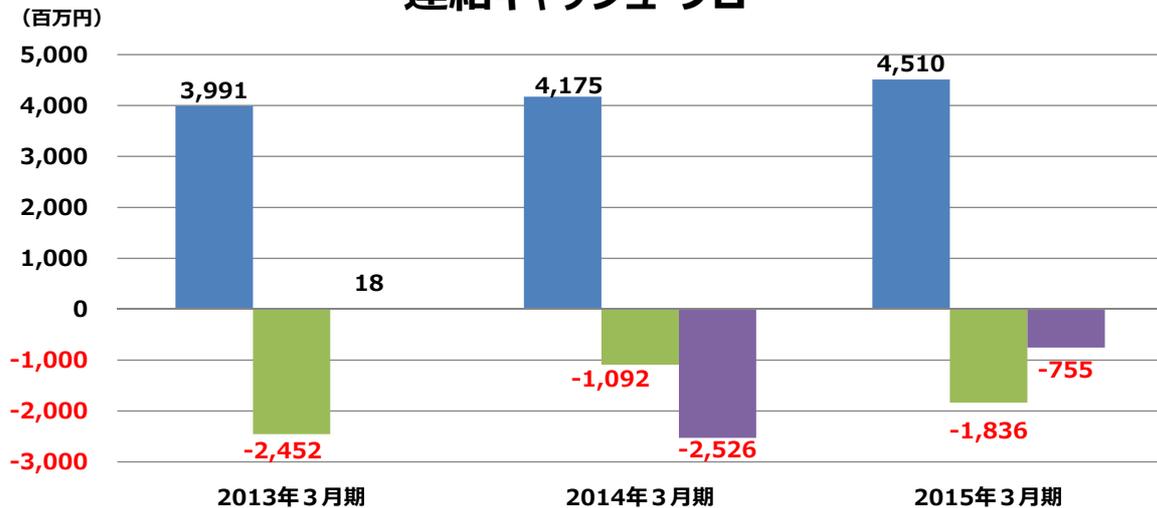
(単位：百万円)

	2014年3月期末	2015年3月期末	増減	主な増減理由
流動資産	19,231	24,154	4,922	
現金・預金	3,007	4,950	1,942	
受取手形・売掛金	15,143	18,331	3,188	
その他	1,081	872	208	
固定資産	14,239	14,488	248	
有形固定資産	9,324	8,946	-378	
無形固定資産	2,704	2,543	-161	情報システムの除却
その他	2,210	2,998	788	関係会社株式取得
資産合計	33,471	38,642	5,171	
流動負債	11,490	14,391	2,900	
支払手形・買掛金	6,549	8,372	1,823	
短期借入金	1,346	1,417	70	
その他	3,594	4,600	1,006	
固定負債	2,824	2,591	-233	
負債合計	14,315	16,982	2,666	
純資産合計	19,156	21,660	2,504	
負債純資産合計	33,471	38,642	5,171	

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

11

連結キャッシュ・フロー



営業CF ● 税引き前当期純利益4,929百万円の増加

投資CF ● 無形固定資産の増加（情報システム開発）▲842百万円
● 関係会社株式取得 ▲478百万円

財務CF ● 配当金支払 ▲631百万円

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

12

	2013年3月期末	2014年3月期末	2015年3月期末
期末人員数 (正社員・臨時雇用者：人)	6,748	7,302	7,405
流動比率	1.46	1.67	1.68
固定比率	0.84	0.74	0.67
自己資本比率	51.5%	57.2%	55.9%
総資産回転率	2.64	2.97	3.18
R O E (純利益／純資産)	14.5%	15.4%	14.4%
R O A (純利益／総資産)	7.5%	8.3%	8.1%
期末株価 (円)	2,632	4,005	5,260
P E R (期末株価／1株あたり純利益)	10.85	13.92	17.45
P B R (期末株価／1株あたり純資産)	1.48	2.03	2.36
配当性向	24.7	22.2	21.9

1	2015年3月期 決算概況
2	新中期経営計画
3	2016年3月期 計画

TRANCOM VISION

2020

(2015年度からの5か年計画)



Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

15

中期経営計画の基本方針



名称

TRANCOM VISION 2020

基本方針

1. 人材

人材は最大の資産であり、トランコムの成長は、人の成長なしでは成しえない。

2. パートナー

パートナー企業に支えられて事業が成立する。良きパートナーシップの確立で、ともに成長する。

3. ICT

ICTの側面からの知恵や仕組みを出し、お客様の要望に高いレベルでスピーディに対応する。

トランコムグループで一枚岩となって連携し、
質が高い機能を持った、強い企業体にしていく

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

16



成長戦略

○ 人材・組織の強化

- ・自ら変化を先取りし、果敢に挑戦できる次期リーダーの育成
- ・人事・処遇制度の改革、職場環境の整備
- ・将来の労働力不足、雇用難への対策

○ パートナー企業との関係強化

- ・双方向のコミュニケーションを深め、良きパートナーシップの確立
- ・車両・運営ノウハウ・システム・人材・金融（リース）フォワーディングなどの付加価値サービスの提供により、ともに成長

○ ICTの積極活用

- ・ICTの側面からの知恵や仕組みを活かし、お客様へサービスの提供
- ・安定性・信頼性の高いICT運営でコア事業を支える
- ・その上で、時代を先導する物流ICTソリューションで競争力の優位性を高める



事業戦略

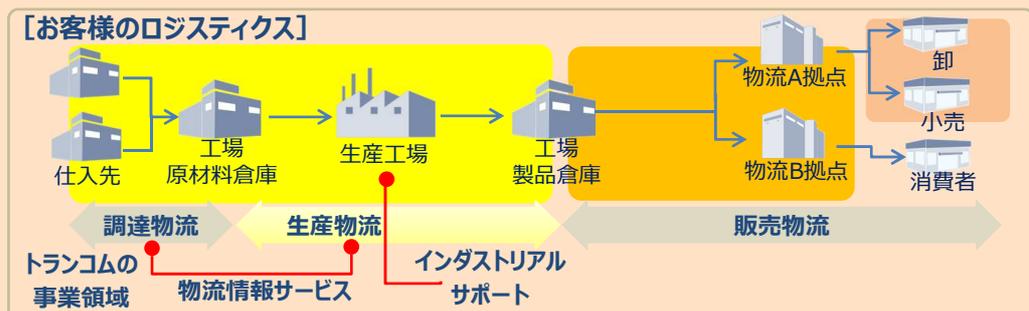
1. ロジスティクスマネジメント事業

「既存領域の高度化」と「生産物流への挑戦」

既存領域

- ・運営力、改善力を更に磨く
- ・パートナー企業とのパートナーシップの確立
- ・ICTを活用した作業効率化・業務簡素化

生産物流



- ・コア3事業を武器に、他社との差別化を図り、事業領域を拡大



事業戦略

2. 物流情報サービス事業

「事業の変革」と「新たな事業への挑戦」

パートナー

- ・ パートナー企業との関係を一層強化し、パートナーシップの確立
- ・ トラックリースサービスの構築

専属車両台数の増加、専属比率アップ

新サービス

- ・ 路線会社が対応できない、中ロット貨物サービス
- ・ ドレージ輸送：ラウンドユースと国内転用

五大港（東京・横浜・名古屋・大阪・神戸）

運営効率

- ・ システム高度化

生産性向上、パート社員も配車可能なシステムへ改修



事業戦略

3. インダストリアルサポート事業

「独自の事業モデル」と「インフラ整備」

- ・ 人（会員）を軸にした事業構築
会員へ魅力あるサービス提供により会員の定着率向上
コールセンター・エントリーセンターの運営強化、システム構築

稼働会員数の確保

- ・ タイと日本の人材交流モデルの構築

4. 海外事業

「タイでの事業領域拡大」

- ・ インダストリアルサポート事業の基盤確立
- ・ 3PL、求貨求車への挑戦



経営目標

収益性・財務体質の維持継続
機能強化のための成長投資（主にM&A・ICT）

数値目標	2020年3月期	()は海外売上
売上高	2,000億円	(150億)
ロジスティクスマネジメント事業	700億	(30億)
物流情報サービス事業	1,000億	(50億)
インダストリアルサポート事業	270億	(70億)
その他	50億	
売上高営業利益率	5.0%~6.0%	
ROE	13.0%~15.0%	
ROA	7.0%~8.0%	
連結配当性向	20.0%~30.0%の安定配当	

投資目標 5か年で最大500億程度の積極投資

- 1 2015年3月期 決算概況
- 2 新中期経営計画
- 3 **2016年3月期 計画**

ロジスティクスマネジメント事業



(単位：百万円)

	2015年3月期			2016年3月期 (予想)					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	19,726	21,567	41,294	21,120	7.1%	22,030	2.1%	43,150	4.5%
営業利益 (売上高比)	1,085 (5.5%)	1,560 (7.2%)	2,646 (6.4%)	1,140 (5.4%)	5.0%	1,700 (7.7%)	8.9%	2,840 (6.6%)	7.3%

取り組み

- ✓ 事業拡大に向けた、マネジメント力・組織体制の強化
人材の確保・育成
- ✓ 既存顧客の深耕と新規案件獲得
- ✓ 既存拠点の収益向上と付加価値の創造
- ✓ 新規稼働案件の安定稼働

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

23

物流情報サービス事業



(単位：百万円)

	2015年3月期			2016年3月期 (予想)					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	29,489	32,203	61,693	32,340	9.7%	34,300	6.5%	66,640	8.0%
営業利益 (売上高比)	1,129 (3.8%)	1,391 (4.3%)	2,521 (4.1%)	1,150 (3.6%)	1.8%	1,460 (4.3%)	4.9%	2,610 (3.9%)	3.5%

取り組み

- ✓ パートナーサービスの向上、更なる関係強化により、専属車両増加を推進
(2015.03末) (2016.03末)
専属車両の増加 958台 → [目標] 1,300台
トラックリース事業の開始
- ✓ グループ一体での荷主営業の強化=いい貨物情報の取得
- ✓ 中ロットの事業化に向けた取り組み
- ✓ パート社員の積極採用とキャリアパスプランの策定
- ✓ BIツールの更なる活用

Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

24



トランコムトラックサービス

(目的) パートナー企業への総合サービス
専属パートナーへ安く車両などを提供

仕入れ

車両	
メンテナンス	
タイヤ	燃油
携帯電話	保険



パートナー企業へ



- ・大量購買・販売し、リース契約
- ・車両メンテナンスの提供
- ・その他総合サービスの提供

- ・パートナーシップの確立
- ・専属車両の増加

BIツール



ビックデータを瞬時に分析・グラフ化し、営業アプローチに使用

従業員約500名

データ入力



ビックデータを蓄積

データ抽出



分析・数値化・グラフ化

可視化



予測アプローチ

◆ 営業アプローチ (実績統計から予測)

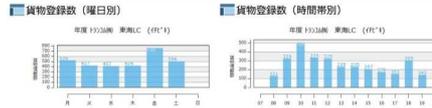
曜日別、時間帯別の営業アプローチが可能
→何曜日の何時にはどこの取引先に架電すればいいの分かる

■ 荷主リスト

年月日	荷主名	取引先コード	取引コード	住所
2015/03/01	株式会社 東洋	10000001	001	東京都
2015/03/01	トランスコム 三浦支店	00000005	001	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	11001000	009	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	12001000	009	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	13001000	001	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	14001000	004	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	15001000	004	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	16001000	002	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	17001000	001	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	18001000	027	東京都
2015/03/01	株式会社 東洋	19001000	005	東京都

◆ 顧客特性分析

月別実績、曜日別・時間帯別情報取得数、情報取得タイミング
お客様の情報タイミングを可視化することでお客様分析が可能



インダストリアルサポート事業



(単位: 百万円)

	2015年3月期			2016年3月期 (予想)					
	上半期	下半期	通期累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期累計	前期比
売上高	4,082	4,735	8,818	4,570	11.9%	5,080	7.3%	9,650	9.4%
営業利益 (売上高比)	124 (3.1%)	209 (4.4%)	334 (3.8%)	130 (2.8%)	4.0%	210 (4.1%)	0.3%	340 (3.5%)	1.7%

取り組み

- ✓ 会員サービスの強化、ICTの構築
コールセンター：登録会員の困り込み、就業会員のフォロー
エントリーセンター：新規就業会員の発掘
- ✓ エリア拡大
- ✓ 海外人材交流制度の構築と、受け入れの実施
- ✓ タイでの事業拡大を他社とのアライアンスで実践

2016年3月期 通期の見通し



(単位：百万円)

	2015年3月期			2016年3月期 (予想)					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	54,735	59,960	114,696	59,570	8.8%	63,030	5.1%	122,600	6.9%
営業利益 (売上高比)	2,347 (4.3%)	3,205 (5.3%)	5,553 (4.8%)	2,440 (4.1%)	3.9%	3,390 (5.4%)	5.7%	5,830 (4.8%)	5.0%
営業外収支	▲38	▲45	▲83	▲30	-	▲40	-	▲70	-
経常利益 (売上高比)	2,309 (4.2%)	3,160 (5.3%)	5,470 (4.8%)	2,410 (4.0%)	4.4%	3,350 (5.3%)	6.0%	5,760 (4.7%)	5.3%
特別損益	▲20	▲519	▲540	▲700	-	0	-	▲700	-
当期純利益 (売上高比)	1,356 (2.5%)	1,569 (2.6%)	2,925 (2.6%)	1,000 (1.7%)	▲26.3%	2,000 (3.2%)	27.5%	3,000 (2.4%)	2.5%

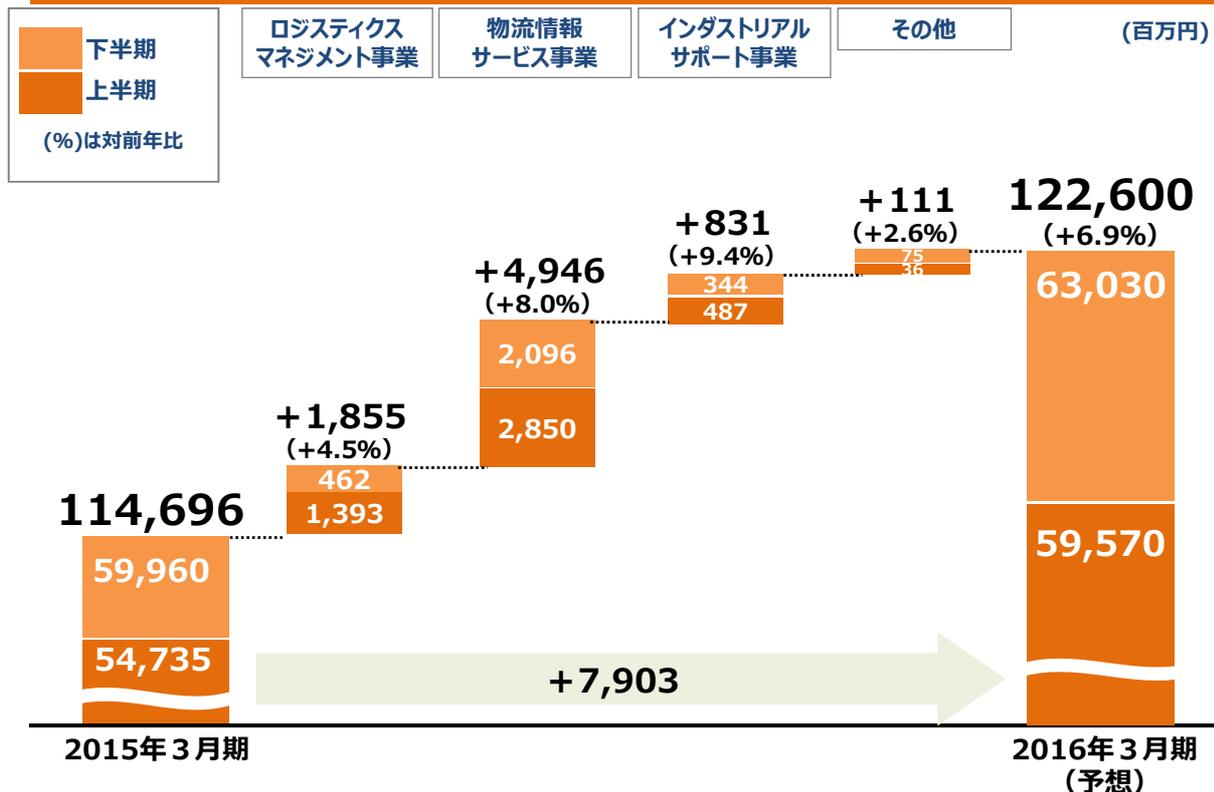
Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

27

売上高の主な増減要因(参考)



売上高は、前期比6.9%増収を計画



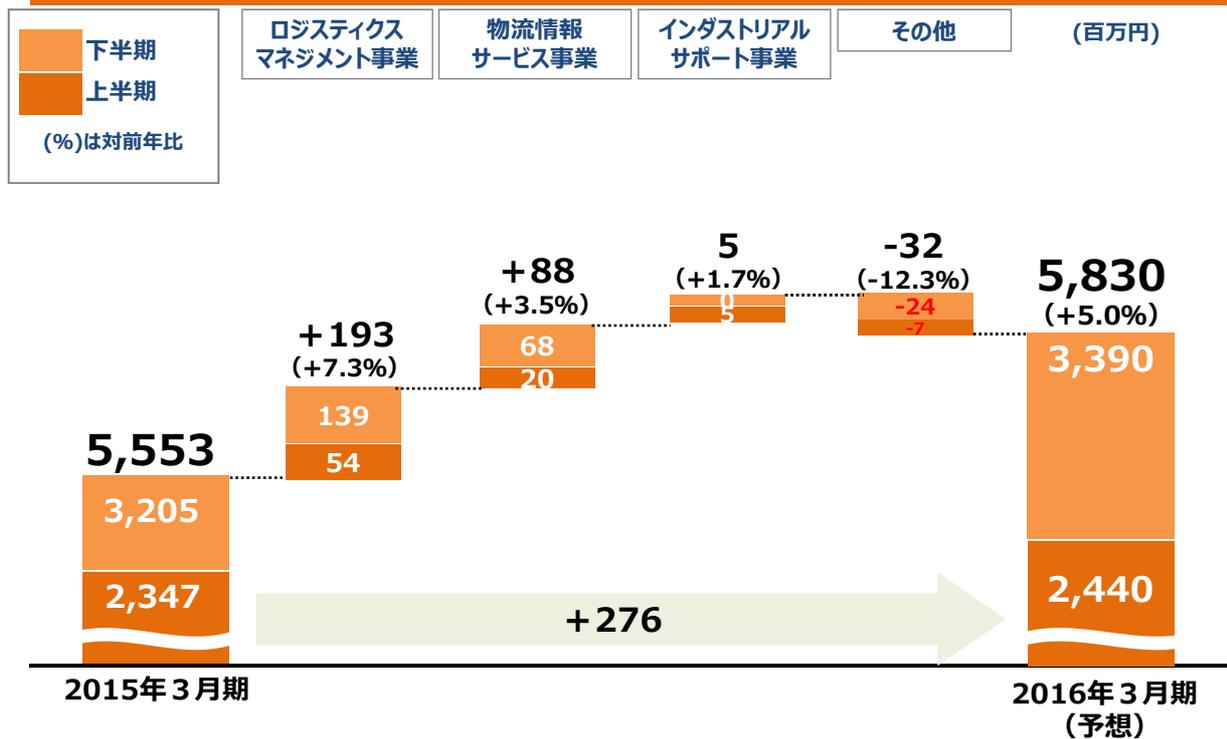
Copyright(c)/2015 TRANCOM CO.,LTD. All Rights Reserved

28



営業利益の主な増減要因（参考）

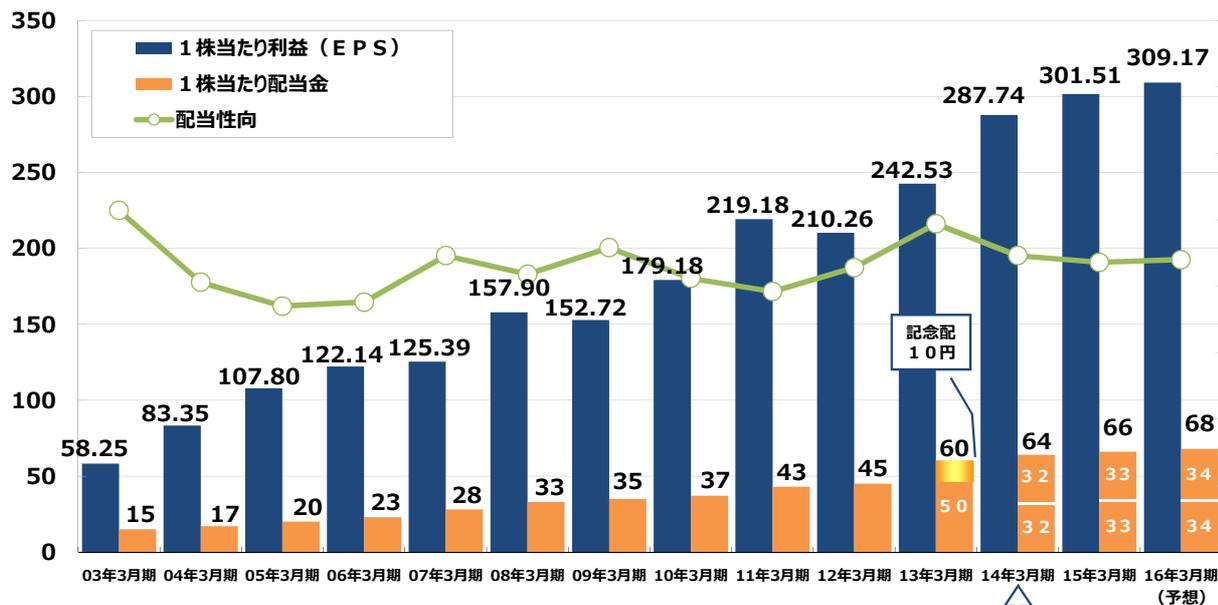
営業利益は、前期比5.0%増益を計画



配当金推移

1株当たり利益 (EPS)
1株当たり配当金 (円)

配当性向 (%)



2016年3月期 年間配当 (予想) : 68円

(配当性向)
22.0%

本資料及び I R 関係のお問い合わせにつきましては、
下記までお願いいたします。

トランコム株式会社
YOUR LOGISTICS COLLABORATOR

M A I L : ir_info@trancom.co.jp
TEL.052-939-2011 FAX.052-939-2015
www.trancom.co.jp

くらなび ネット
www.tranavi.net

経営企画グループ

T E L : 052-939-2023 F A X : 052-939-2015

※ 本資料には、作成時点における情報を基に予測した事業の将来見通しなどが含まれております。
将来における変動要素やリスク要因などにより、異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。